

# 鳴海ヶ丘新聞

第1号

2014年7月17日



6月28日、栄光まつりわくわくカルチャーが開催されました。今回は、日本文化を中心に、様々な文化芸術を親子で一緒に体験できるイベントを設けました。有松絞り体験、けん玉などの制作コーナーでは、親子で制作に熱中する姿もみられました。屋外では、竹馬や竹ぼっくりといった日本の昔の遊びを体験するコーナーもあり、大人気でした。第1ホールでは、水野彰ポップス・カルテットのさんのパワフルな楽しいステージが見られました。合間に行われた楽器体験では、普段幼稚園にはない楽器もあり、みんな興味津々。かっこよくドラムをたたいてみる子もいました。お父様お母様

## みつけた！なるなる探検隊

みなさん、子どもも一緒に虫捕りを楽しみました。虫捕りをするときは、朝早くから夕方まで、お父さんお母さんと一緒に虫捕りに出かけました。虫捕りに行くときは、お父さんお母さんと一緒に虫捕りに出かけました。虫捕りに行くときは、お父さんお母さんと一緒に虫捕りに出かけました。



虫捕りに行くときは、お父さんお母さんと一緒に虫捕りに出かけました。虫捕りに行くときは、お父さんお母さんと一緒に虫捕りに出かけました。虫捕りに行くときは、お父さんお母さんと一緒に虫捕りに出かけました。

## 栄光まつりわくわくカルチャー



も楽しそうにトロンボーンなどの音を鳴らしていました。恒例となった若草会のバザー、ゲームコーナーは大盛況でした。親子でいろいろなイベントをまわり、文化芸術を体験し、わくわく楽しい一日が過ごせたのではないのでしょうか。



### 青3組

#### チェロでとんちんかんな音

青3組では、チェロに触れる体験をしました。初めて触る子がほとんどでしたが、興味津々で「大きい〜！」と喜んでいました。一人ずつが弓を持って弾いたり、チェロを触って手や体に響く低音に驚き、感動していました。楽器を触ってみたいことを通して、音楽の楽しさ、世界の音楽や楽器に目を向けてほしいと願っています。



### 赤4組

#### 食べ物で染める物体験

「いい匂い！」から始まった布染め。みんなの身近な食べ物だけに大興奮！どんな色に染まるかワクワクしながら、中を覗いたり、「もういいかもじゃない」「早く見たいな」と言っている姿に思わず笑みがこぼれました。布を取り出し水で洗うと、「いい匂い！」とみんな得意な色をかきあげたり、色を見せ合ったりして楽しんでいました。みんな色の布をかざり、色の違いを楽しみました。



### 黄3組

#### ゆかたに親しみ

ゆかたを見せ、和服の美しさを感じてもらおうと思いましたが、実際に着て、歴史や機能についても子どもたちが話をしました。子どもたちは口をそろえて「きれい！」と言って、「私も着たい！」「お祭りに行きたい！」と夏を待ち遠しく感じている姿が見られました。これも日本の美しい芸術や文化に触れられるよう、子どもたちに伝えたいと思います。



### 黄5組

#### 七夕飾り制作

七月七日の七夕に向けて、子どもたちと一緒に織姫様と彦星様を作りました。七夕は、年に一度だけ織姫様と彦星様が天の川にかかった橋を渡って会うことができる大切な日である事を伝えると、「何で？」と不思議そうな顔をしている子どももいました。絵本を読むと「作りたい！」と一つ一つ真剣に作っていました。いろいろな表情があり、可愛い七夕飾りができました。



## HELLO 若草会

### 祝55周年

開園以来55年目となる若草会。その名の由来は、春の芽吹き、若草のように、親として保護者として生々しく、園児の豊かな環境となる願いがこめられています。伝統の幼稚園まつりでは、過去には父親出演、劇、器楽、ミュージカル出演もいただき、「幼児第九」は三回目を迎えます。バザーも長くご協力いただき園庭には多くの遊具が寄付されています。園の歴史とともに多くの若草のような保護者に囲まれた園づくりをお願いいたします。お子様の園生活を多く見ることができ、いつまでも素敵な仲間ができる若草会役員ぜひご参加ください。

園長 岡田勝彦

皆様、こんにちは。平成26年度若草会会長を務めさせていただきます。お陰様で、今年最初のビッグイベント栄光まつりは、盛況のうちに終えることができました。この場を借りまして心より御礼申し上げます。引き続き各行事が子どもたちの良き思い出となるよう、先生方、保護者の方々と力を合わせながら、「笑顔絶やさず」をモットーに頑張っています。至らぬ点が多々あるかと存じますが、お力添え賜りますようお願い申し上げます。

55代若草会会長 清水鮎美